

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所STACY原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画（使用済棒状燃料収納容器の製作）に関する事業者ヒアリング
2. 日時：令和4年1月12日（水）14時10分～14時25分
3. 場所：原子力規制庁8階会議室  
※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
  
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
加藤上席安全審査官、荒川安全審査官  
  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー 他1名  
臨界ホット試験技術部 臨界技術第1課 マネージャー 1名
  
5. 要旨  
(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、製作する貯蔵容器における試験又は検査等を実施できる根拠及び供用中において中性子吸収材が劣化しないとする根拠について、資料1に基づき説明があった。  
  
(2) 原子力規制庁は、(1)の説明を踏まえ、引き続き、技術基準規則の適合性について、確認していく旨を伝えた。
  
6. 配付資料（原子力機構からの配付資料）  
資料1 STACY設工認（TCA貯蔵設備の製作）に係るコメント回答